

宮田 満のバイオ・アメイジング ～緊急対談：バイオのあの話題は これからどうなる？！

バイオ業界を40年にわたり
ウォッチしてきた
稀代のジャーナリスト
宮田 満が、世間を驚愕させる
バイオの話題について、
行方を握るキーパーソンと対談します。



(株) 宮田総研 / (株) ヘルスケアイノベーション代表取締役

宮田 満氏

妊娠に必須であるマクロファージを同定

～制御性T細胞（Treg）の集積を導く免疫寛容機構を解明～

大木 拓究人氏

名古屋大学大学院

医学系研究科 人間拡張・手の外科学 特任助教

着床期の子宮内膜において制御性T細胞（Treg）を集積させるCD169陽性マクロファージを同定し、妊娠成立に必須であることを明らかにした。マウス子宮内膜の全免疫細胞をシングルセルRNA-seqで解析した結果、免疫寛容関連遺伝子やケモカインCCL8などを高発現する特徴的なマクロファージ集団を発見。欠損／除去モデルではTregの集積低下と着床不全が確認された。さらにヒト子宮内膜にも相当細胞の存在を確認し、不妊・不育症の新たな診断・治療標的となる可能性を示した。



2026

8/6 Thu.

(15:00~16:00
on Zoom)